



# 京臨技会報

KYOTO ASSOCIATION OF MEDICAL TECHNOLOGISTS

発行所 (社)京都府臨床検査技師会  
 発行責任者 今井 秀一  
 編集者 白波瀬 浩幸  
 〒606-8395 京都市左京区  
 東丸太町 9-1 マンパワービル 3F  
 TEL・FAX 075-752-5090  
 E.mail : mbox2@kyoto-amt.js-md.net



## ■□■ CONTENTS ■□■

TOP	◆ エイズ撲滅啓発キャンペーン
REPORT	◆ エイズ撲滅啓発キャンペーン報告
MEETING	◆ 第19回京臨技北部学術発表会
REPORT	◆ 第35回くらしと健康展・京都医療推進協議会イベント
PROCEEDINGS	◆ 理事会議事録(第5回、第6回)
CONGRESS	◆ 第49回近畿医学検査学会(進捗状況)

# エイズ撲滅啓発キャンペーン

11月29日から12月5日まで、エイズ撲滅啓発キャンペーンが開催されました。これは世界エイズデーにあわせたエイズ予防啓発活動の一環です。世界エイズデーとは、WHO(世界保健機構)が1988年に世界的レベルでのエイズ蔓延防止と患者・感染に対する差別・偏見の解消を図ることを目的として、12月1日を世界エイズデーと定め、エイズに関する啓発活動等の実施を提唱しています。今年度のテーマは『Living Together ～ちょっとした愛からはじまる事～』です。

日臨技では、全国31都道府県、47会場にて大型メディアを使ってエイズ撲滅キャンペーン放映を行い、地臨技にも活動協力を呼びかけました。京臨技では11月29日に『新風館』(京都市中京区)の周辺で、メディア放映にあわせてエイズ撲滅啓発キャンペーンのチラシとティッシュを配布して、エイズ撲滅啓発活動を行いました。



## REPORT

## 活動報告

# エイズ撲滅啓蒙キャンペーン

京都大学医学部附属病院

白波瀬 浩幸

『袖振り合うも他生の縁』ならぬ、「AIDS撲滅キャンペーンのチラシとポケットティッシュを渡すのも他生の縁」の如く、新風館周辺で活動しました。今回は理事や京都保健衛生専門学校の教員や学生らの協力を得て、おかげ様で無事終了しました。

街頭でチラシを配られることはあっても、なかなか配る機会がない素人の我々。どうなることかと心配でしたが、いざ勇気をもって活動開始。

チラシとティッシュをセットにして道行く人の前に差し出すと、知らん顔の人、はじめから避けて通る人、怪訝な顔をする人、迷惑そうな人、目で「悪いけど、いらん」の合図を送る人、ちゃんと受け取ってとってくれる人などいろいろです。

ちょうどその時間帯にライブのリハーサルが行われていました。最初に登場した女性ボーカリストは、デビューシングル「アイのうた」(TBS系ドラマ「恋空」主題歌)をリリースされた、福井 舞さんとのこと。リハーサル終了後に、しっかりAIDS撲滅啓蒙チラシとポケットティッシュをお配りしています。午後から雨が降り出しましたが、なんとか雨の降る前に配布を終えることができました。

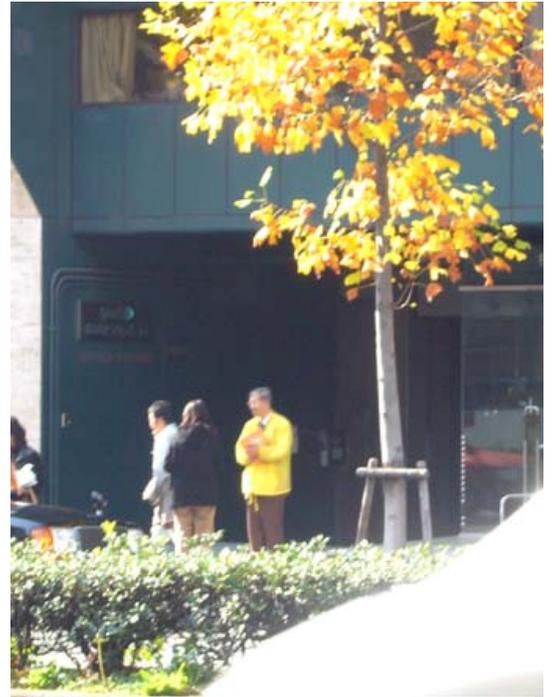


写真1:湯浅日臨技理事も積極的に



写真2:がんばる学生



写真3:理事も地道に

最後に、今回の経験から、次のことを強く推奨したいと思います。「街頭でティッシュを配る人を見かけたら、素直に受け取るか、すまなさそうな合図を送って受け取らないかのどちらかにしましょう!」。まあ、それはそれとして、『袖振り合うも他生の縁』とは、道のいすかりに、袖が振れ合うというような、偶然でほんのささやかな出会いであっても、それは前世からの深い縁で起こるという意味です。技師会活動を通しての出会いも、やはり何かの縁です。新たな絆が生まれて、仕事に役立つときがくることと思います。

MEETING

集会

# 第19回京臨技北部学術発表会

## ◇ 特別講演

「未病学における臨床検査の役割」 櫻林 郁之介 先生

(医療法人一成会さいたま記念病院名誉院長)

(要旨)『未病』とは、東洋医学では、「病気に向かいつつある状態のこと」で、健康診断などを受けて検査で異常がなくても、自覚症状があることといわれている。一方、西洋医学でいえば、「検査に異常があるが、自覚症状がない状態」のことで、メタボリックシンドロームは、まさに『未病』の状態といえる。

日本未病システム学会では「未病専門指導師」の認定制度をまもなく立ち上げるところにきている。健診項目の管理は臨床検査技師が行う必要があり、さらに「未病専門指導師」の資格を持つ臨床検査技師が誕生すれば、今後の特定健診の管理・指導を行う保健指導者として絶対に必要となるだろう。(文責:白波瀬)

期 日 平成20年12月13日(土)  
 会 場 コスタノヴィノス(福知山市)  
 学会長 四方 学(綾部市立病院)  
 実行委員長 滝本 寿史(綾部市立病院)  
 企画・運営 北部学術研究班

## ◇ 発表演題

1. 「心エコーにて発見された孤立性左質緻密化障害の1成人例」 仲田 司 (舞鶴共済病院)
2. 「後天性血友病の1症例」 高見 昌幸 (舞鶴赤十字病院)
3. 「Rh(E+C)不適合妊娠により新生児溶血性疾患を示した1例」 村上 育子 (舞鶴共済病院)
4. 「劇症型肺炎球菌感染症の経験を中心に」 岡田 誠 (綾部市立病院)
5. 「院内感染対策支援事業研修会「ケース・スタディ:針刺し事故」」 芦田 英之 (京都第二赤十字病院)
6. 「京都府臨床検査技師会としてチーム医療の取組～院内感染対策支援～」 芦田 英之 (京都第二赤十字病院)



会場(コスタノヴィノス)



開会挨拶(四方学会長)



発表演題



特別講演(櫻林先生)

**REPORT**

活動報告

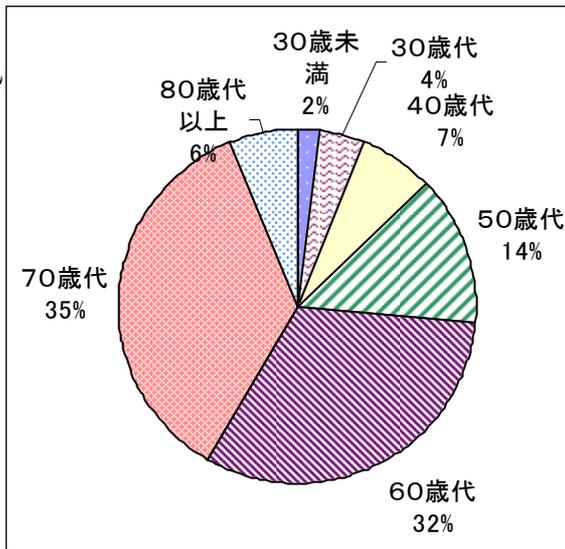
# 第35回くらしと健康展

京都第二赤十字病院 芦田 英之

平成20年9月13日～14日に、京都府総合見本市会館「パルスプラザ」で開催され、第35回「くらしと健康展」は一般参加者数3,449名の方の来場を頂きました。両日にわたる検査コーナーでは、血糖検査:1,079名、心電図検査605名(いずれも延べ数)また、展示コーナーでは、睡眠時無呼吸検査の機器展示や病態についての説明も行いました。担当理事・研究班班員・公募で参加された会員の皆様のお力のお陰で無事、成功裏に終える事ができました。京都府医師会をはじめ、多くの関係団体の協力の元で例年開催が継続できている事に多大な感謝の気持ちです。今後も引き続きご協力をお願い申し上げます。

**1) 血糖検査** 担当：(株) いかagak 早瀬 泰行

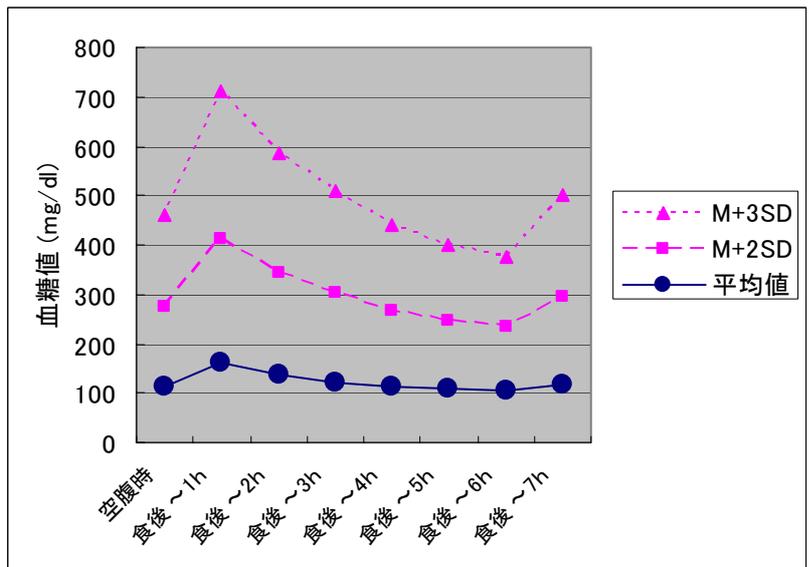
(図1) 年代別血糖検査受検者



(表1) 年齢別血糖値

年齢(歳)	平均値	正常域	境界型	糖尿病型	標準偏差
30歳未満	111.3	11	8	1	32.7
30歳代	112.6	22	25	0	25.1
40歳代	120.4	32	37	2	45.0
50歳代	125.2	57	83	7	33.6
60歳代	133.9	92	228	21	40.3
70歳代	137.1	118	221	42	48.2
80歳代以上	136.6	23	36	6	49.0
計	131.7	355	638	79	40.0

(図2) 食後時間別血糖値

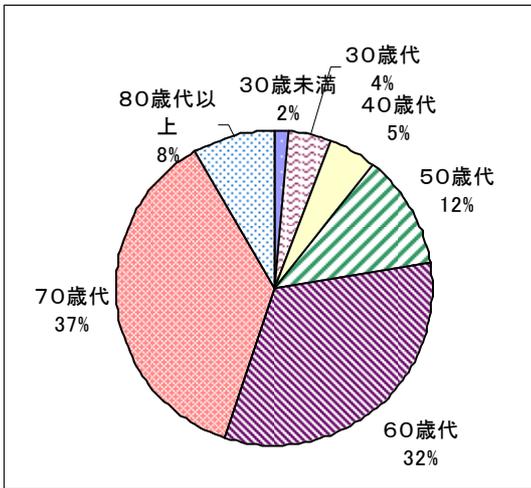


今回は1061名の受診者があった。毎年楽しみにしてくださっている受診者も多数あり、真剣に検査結果の説明を受ける方や、いつもとデータが違うと戸惑う方もおられ、説明する技師も大変であった。データ集計では、空腹時が3.3%しかなく境界域のデータが多くこのようなイベントでの検査に対する、難しさが感じられた。

**2) 心電図検査** 担当：三菱京都病院 臨床生理検査科 山田 宣幸

京都府臨床検査技師会が毎年行っている心電図検査は、会場に来られている参加者さん達には非常に浸透しているのを肌身に感じる事が出来ました。“毎年来てるんや！”とか“久しぶりの参加や！”などの声も聞こえるようになってきました。無料で受けれる検査ということもあるかもしれませんが、“自分自身の

(図3) 年代別血糖検査受検者



健康状態を把握したい”とか、“普段は病院で検査受けてるんや”とかいわれる方も心電図検査を受けておられ、皆さん自分自身の健康には非常に関心が高いことも感じられました。

(表2) 検査結果

判定	女性		男性		計	
Within Normal Limits	226	59.0%	101	48.3%	327	55.2%
Borderline Normal	70	18.3%	35	16.7%	105	17.7%
BorderlineAbnormal	43	11.2%	41	19.6%	84	14.2%
Abnormal	44	11.5%	32	15.3%	76	12.8%
合計	383		209		592	

### 3) 睡眠時無呼吸検査展示

今回は、睡眠時無呼吸検査の普及啓蒙ということで、帝人在宅医療株式会社の協力で、展示をさせていただきました。“無呼吸の検査ってどういうもの？”“うちの夫が、鼾がうるさいの！”“今日はここで検査やってくれないの？”などの質問を受け、検査手順や検査方法などについて説明させていただきました。また“何処の病院で検査出来るの？”“何科にかかればいいの？”など、受診に積極的な声も聞かれ、睡眠時無呼吸検査の啓蒙活動に十分だったと思われました。

(表3) 睡眠時無呼吸検査説明者数

	女性	男性	計
9月13日	68	50	118
9月14日	34	35	69
計	102	85	187

---

# 京都医療推進協議会イベント

明治国際医療大学 広瀬 真理

「みんなで老後を考えよう-社会保障が約束する安心の将来を目指して-」をテーマに平成20年10月19日(日曜日)、爽やかな秋晴れの中、京都市勧業館「みやこめっせ」1階第2展示場C・D面で開催されました。主催は京都府医療推進協議会で、構成団体31団体、協賛会社等31社の参加でおこなわれました。会場は「展示ゾーン」「相談ゾーン」「検査ゾーン」があり、ステージでは各団体による、講演や実演がおこなわれ、全体のイベントとしては「シンポジウム：みんなで老後を考えよう」や「それいけ！アンパンマンショー」があり、最後に「おたのしみ抽選会」がありました。京都府臨床検査技師会からは、青山、高嶋、佐々木、広瀬の4名の理事が参加。今年度は第48回近畿医学検査学会と日程が重なったため、検査実演は行わず、ポスター展示「子宮がん検診を受けましょう」、日本臨床検査技師会作成の臨床検査紹介DVD「医療現場のスペシャリスト・臨床検査技師」を流し、兵庫県臨床検査技師会作成CDを利用しての「臨床検査相談コーナー」を設けました。また、「臨床検査技師認知度アンケート」調査を実施し、約300名の府市民の皆様のご協力を得ることが出来ました。お礼にアボットジャパン株式会社様より提供いただいたトートバッグを血糖自己測定器のパフレットと共に渡しました。同時に、「乳がんからあなたを守るために」と「肺癌検査について」のチラシも配布しました。

## 平成20年度第5回定例理事会議事録

日時：平成20年10月9日(木) 18:30~20:30  
 場所：京都府臨床検査技師会 川端丸太町事務所  
 議長：今井  
 書記：高嶋  
 議事録署名人：今井、芦田  
 出席顧問：田畑、清井  
 出席理事：今井、芦田、白波瀬、青山、荻野、小澤、佐々木、高嶋、中村、西川、丹羽、林孝俊、早瀬、廣瀬、藤崎、山田  
 事務局出席：山方  
 委任状出席：林雅弘、  
 欠席理事：石澤、豊山、

## 【報告事項】

## ◎ 今井会長報告

- 10/2(木) 京都府医療課へ法人活動報告  
小澤、湯浅を同行  
19年度活動報告とともに京臨技精度管理事業への京都府後援打診をした。書類申請のうえ検討していただく事となった。

## ◎ 芦田副会長

- 第35回「くらしと健康展」  
9/13(土) 一般参加数1491名、血糖検査576件、心電図検査293件  
9/14(日) 一般参加数1958名、血糖検査503件、心電図検査303件
- 「支部化に対する対応および公益法人対策部会」10/5(日)  
場所：大阪府臨床検査技師会事務所  
議題 ①この会のあり方  
②今後のスケジュール  
③その他
- 近畿医学検査学会会場下見 みやこめっせ 9/16(火)  
参加者：今井会長、芦田・白波瀬・石澤・荻野・林(孝俊)・小澤・山方・湯浅・芦田(尚子)  
確認事項：  
①クロークの場所・受け付け場所の決定(PC関係を含めて)  
②他業者の見積り予算の比較  
③ランチョン・一般会員の食事(お弁当)の対応  
④その他

## ◎ 石澤副会長報告

- 精度管理事業  
申込書を会員施設へ送付した。他にアンケート調査と日臨技データ共有化事業の説明を同封した。検討中であった精度管理項目 HbA1c については実施することとした。  
予算については前回理事会報告では125万円の見込みであったが、114万円に抑える事ができた。  
申込み締め切り：10/10

## ◎ 小澤総務部長報告

- 国土交通省より法人化土地建物基本調査 京臨技では所有無しで報告した。
- 京都府より毒劇物危害防止運動実施依頼 シールなどを関係施設に配布した。
- 10/4(土)がん医療を考える会研修会参加 京都府立医科大学基礎医学舎
- 兵庫臨技のCDを10枚購入できました。理事会で回覧します。
- 次月行事予定発送日 10/22(水)

## ◎ 西川理事

- 10/4(土) 京都保健衛生専門学校オープンスクール 講師派遣

## ◎ 藤崎理事

- 10/4(土) 京都保健衛生専門学校オープンスクール見学者 受入れ

## ◎ 廣瀬理事

- 10/7(火) 医療推進協議会イベント打合せ会議 アドリックと担当理事5名。  
(日時) 10/19日 AM10:00~PM4:00  
(内容) ポスター展示(子宮ガン検診関連)、兵臨技CDによる検査相談  
日臨技DVD放映  
トートバック、パンフレットその他の配布(アボット提供)スタンプ押し  
認知度アンケート調査  
(準備) 前日、及び当日に搬入し準備する

## ◎ 林雅弘理事

- 私立病院協会検査部会パワーポイント講習会のアンケート集計結果(資料No4)  
毎回好評な講習会です。アンケート結果をご確認いただき京臨技活動の参考にしていただきたい。

## ◎ 湯浅日臨技理事

- 10/4 がん医療を考える会研修会参加 京都府立医科大学基礎医学舎

## 【委嘱・承認事項】

1. 会員動向 会長承認  
会員総数973名(10月3日現在)  
9月度 新入会3名、退会1名
2. 共催申請  
京都循環器検査研究会末梢血管講習会 理事会承認
3. 第45回衆議院選挙民主党公認予定候補推薦依頼  
技師会としては関与しない、検査技師連盟にて対応する。
4. HP掲載依頼  
京都診断病理セミナー 理事会承認

## 【検討議案】

1. 精度管理事業について
  - ・ 非会員施設の申し込みについて、今年度は5,000円で参加を認める
  - ・ 有料化については、一月の理事会でアンケート集計の結果を踏まえ検討することとする。
  - ・ 施設としての参加希望があったが、今回は実費相当分として15,000円の参加費用をいただく事とする。
2. 奈良京都合同スキーツアー(高嶋)
  - ・ 11月目処にパンフレットをHP及び会報配布時に入れ、周知する。
  - ・ 詳細な運営については奈良の藤本理事にお願いする。
3. 第48回近畿医学検査学会の理事、班長の出席確認と当日の行動予定について
  - ・ このあとの第49回近畿医学検査学会実行委員会にて確認
4. 京臨技OB会員制度について(小澤)(資料No3)
  - ・ 京臨技活動にご協力いただく事になる
  - ・ 京臨技の行事参加、事務所の使用をみとめる
  - ・ 京臨技との窓口として会長があたり、OB会の会議に出席する
5. 検査技師認知度アンケートについて(小澤)(資料No3)
  - ・ 10/19 医療推進協議会イベントにて実施してみる事とする
6. 12月理事会北部開催について
  - ・ 理事会については12/11に京都市内で行う事とする
  - ・ 北部学術発表会には理事の参加する方向で次回継続審議とする

## 第6回京臨技定例理事会

11月6日(木) 18:30-20:30

会場：京都保健衛生専門学校 大会議室

## 平成20年度第6回定例理事会議事録

日時：平成20年11月6日（木）18:30～20:30  
 場所：京都保健衛生専門学校 大会議室  
 議長：今井  
 書記：藤崎  
 議事録署名人：今井、石澤  
 出席者  
 会長：今井 副会長：芦田、石澤、白波瀬  
 理事：青山、荻野、小澤、佐々木、高嶋、豊山、中村、西川、  
 林雅弘、早瀬、藤崎、山田  
 顧問：田畑、清井  
 日臨技理事：湯浅  
 事務局：山方  
 委任状出席：廣瀬、林孝俊  
 欠席：丹羽

## 【報告事項】

## ◎ 今井会長報告

- 第48回近畿医学検査学会 10/18～19 兵庫医療大学
- 近畿技師会理事会 10/18
- 西アフリカ検査研修 アクションプラン発表会 10/25 JICA 大阪
- 京都大学検査部50周年記念行事の報告

## ◎ 芦田副会長

- 近畿理事会10月19日、「支部化に対する対応および公益法人対策部会」からの要望文章提出に関しては、富永日臨技副会長に意向で提出時期が未定になった。
- 第49回近畿医学検査学会の公開講演については、現在ワコールとの間で仮称「京都府における乳癌の取り組み～医療と企業～」で調整中。
- PS：ピンクリボン（NPO）、患者会などと合同で府民・市民向けの公開講演として実施可能か？ 演者・内容・展示・協賛などを含めて合意に近い状況です。

## ◎ 白波瀬副会長報告 会報（No.28）発行

## ◎ 荻野学術部長報告

- 10月19日；近臨技理事会、近臨技学術部長会議（兵庫医療大学）
- 10月28日；学術部臨床化学研修会（京都保健衛生専門学校）
- 10月30日；第49回近畿医学検査学会 学術企画小会議（京都保健衛生専門学校）

## ◎ 小澤総務部長報告

- 10/30（木）第49回近畿医学検査学会学術企画小会議出席（京都保健衛生専門学校）
- 10/31（金）京都府主催新公益法人制度説明会出席（京都テルサ） 山方同行
- 臨床検査技師認知度アンケート集計報告
- 次月行事予定発送日 11/20（木）希望者のみ発送

## ◎ 廣瀬理事

- 医療推進協議会イベント報告（別紙）

## ◎ 湯浅日臨技理事

- 第3回 AAMLS 学会の特別講演演者が決まりました
- 1 第3回 AAMLS 学会特別講演演者
  - ① 浅島 誠 氏 東京大学副学長  
演題名 「再生医療における課題と未来」（仮題）
  - ② 三代俊治 氏 東芝病院研究部部長  
演題名 「遺伝子チップなどの先端技術」

## 【委嘱・承認事項】

1. 会員動向
  - ・ 新入会員、退会会員名簿（別紙）・・・・承認
  - ・ 会員総数973名（11月1日現在） 10月度新入会1名
2. 一般検査研修会 平成21年1月17日  
（便潜血 ヘモグロビン検査、細胞集塊像鏡検法）
- ・ 共催申請 京臨技一般検査研修会（別紙）・・・・承認

## 【検討議案】

1. 台北市検査技師会から交流要請
  - ・ 早瀬理事から台北市検査技師会からの交流要請について説明を受け、京臨技としての取り扱いについて各理事の意見を聞いた。交流については賛成意見が多かったが交流の内容や資金面での意見が出され、早瀬理事に再度調整をお願いし、継続検討議案とした。
2. OB会より（別紙）
  - ・ OB会の会則、及び入会呼びかけ文について清井顧問より説明を受けた。各理事と会則について意見交換をおこなった。
3. 精度管理事業
  - ・ 2施設へ精度管理参加申込書が発送されていないことが判明したと石澤副会長から報告を受けた。原因はJAMTS からの施設一覧表の施設連絡責任者が自動退会により空白になっていたためと判明した。次年度からは改善されるとのこと。この施設への対応は11月6日に1施設へ発送し締切日も延長、残り1施設はキャンセルとなったとの報告。
  - ・ 又、今井会長から京都府医師会精度管理調査の紹介がなされ、京臨技の精度管理事業と合同にできないかなどの意見交換をおこなった。これについては今井会長が医師会の意見を聞くことで継続検討議案とした。
3. 12月13日の北部学術発表会について
  - ・ 今井会長から報告があり、今井会長、芦田副会長、白波瀬副会長、荻野理事、佐々木理事、廣瀬理事、山田理事、山方事務局員、8名の参加を予定。交通費は京臨技で負担。

## 次回理事会

12月11日（木）18:30～20:30  
 会場：京臨技川端丸太町事務所

CONGRESS

学会

## 第49回近畿医学検査学会

(進捗報告)

平成20年12月6日(土)にフクダ電子京滋販売株式会社(京都市南区)の会議室をお借りして、第49回近畿医学検査学会シンポジウム打ち合わせ会議を開催し、講演および特別企画について、下記の内容で進めていくこととなりました。なお、会議終了時点での企画案であるため、今後一部変更する可能性もあります。

## ◆◆◆ 講演 ◆◆◆

## ○ 特別講演

演者：堀場 雅夫(堀場製作所会長)

演題：「おもしろおかしく」

## ○ 教育講演2

演者：白方 秀二(綾部市立病院院長)

テーマ：魅力ある病院づくりについて

## ○ 教育講演1

演者：岡上 武

演題：「肝臓病 Up-to-Date -検査データでここま  
でわかる肝疾患-」

## ○ 公開講演

演者：未定(ワコール)

テーマ：リマンマ事業・ピンクリボン活動

## ◆◆◆ 特別企画(テーマ案) ◆◆◆

- ★ 生理・血液 深部静脈血栓症の病態に迫る！～画像診断と凝固・線溶検査から判る事～
- ★ 血清 立場が変わると見方がわかる ～外注データの見方がわかれば仕事が変わる～
- ★ 臨床化学 メタボリックシンドロームの最新情報と特定健診項目の標準化状況
- ★ 管理運営 人材育成 - (広い視野から)人を育てるとはどういうこと
- ★ 血液 JAK2遺伝子変異に関する症例と臨床
- ★ 微生物 精度管理・精度保障
- ★ 細胞・生理 腫瘍非形成性乳癌(病変)について -特にDCISについて-
- ★ 病理 劇物の取扱いと作業環境対策について ～主にホルマリンの取扱いを中心に～
- ★ 一般 臨床医の求める髄液検査

## 第49回近畿医学検査学会

開催日時 平成21年11月28日(土)・29日(日)

開催場所 京都市勧業館「みやこめっせ」(京都市左京区岡崎成勝寺町9番地1)

学会テーマ 「見方が変わると、仕事が変わる ～臨床目線で検査をみる～」